

中小企業の経営者の皆様！
地震、災害、パンデミックの備えてきていますか？

BCP策定支援プロジェクトをご活用ください！

はあ…近ごろは地震や水害も多いし、感染症のまん延がこれほど事業に影響があるなんて…

うちの会社もそろそろ本気で対策を考えないとなあ…

はい！
そんなときこそBCP策定支援プロジェクトをご活用ください！

あんだ誰？急に…BCP？

失礼しました、私福島県経営金融課のFと申します！

BCP（事業継続計画）とは企業が自然災害などの不測の事態に遭遇した際、中核となる事業の継続、早期復旧を可能とするための方法、手段をとりまとめた計画です！

BCPを策定すると非常事態発生後の事業継続、早期復旧に向けた速やかな対応が可能に！！

非常事態に対して万全の体制を整えておくことで、取引先からの信頼度もアップ！！

なんだか難しそう…、それに策定にお金も必要だよな？

心配ありません！BCP策定支援プロジェクトでは福島県と協定を結んだ東京海上日動火災保険株式会社及び商工団体が連携し、相談のあった事業者を訪問、事業者の実態に応じたBCP策定のお手伝いをします！

しかも相談費用は無料です！

え！無料で相談できるの？それはありがたいね！さっそく相談したいけど…どうしたらいいの？

はい、ご相談は下記に必要事項を記載の上、こちらの方法でお申込みいただくか

メール

FAX

QRコードから

福島のホームページからもお申込み頂けます。

皆様からのご相談お待ちしております！！

メールは keieikin-yuu@pref.fukushima.lg.jp FAXは 024-521-7931

きりとり

BCP策定支援に関する相談シート

事業者名	フリガナ	業種	
所在地		従業員数	名
	TEL: FAX:	BCPIについて	策定している・策定していない
	氏名: E-Mail:		
相談事項			



ここで自動車部品等のプレスメーカー(従業員30名)を例に
BCPの有無による緊急時対応シナリオをご紹介します!



平日早朝、大規模地震が発生、県内の広い範囲で震度6強を観測

BCP導入済み企業

BCP導入なし企業

当日

災害用伝言ダイヤル(177)により、ほぼ全ての従業員員の安全を確認

アンカーのおかげでプレス機の転倒を免れる

電話が通じないため納品先へバイクで従業員を向かわせ状況説明

全てのプレス機が転倒

ほとんどの従業員の安全が確認できない...

電話が通じず、納品先への状況説明もできない...

数日後

従業員は3日間地域活動、その後1ヶ月間は2/3出社の交代制勤務あらかじめ話をつけておいた会社から当面の代替調達

中核事業の自動車用部品の生産復旧を最優先3日後、納品先へ1ヶ月で完全復旧可能と報告

従業員の大半が地域活動のため、1ヶ月出社せず...

1週間後、納品先企業より発注を他社に切り替えたと連絡あり

原材料仕入れ元会社が被災、代替え調達の目処が立たない...

数ヶ月後

同業組合から復旧要員の応援も得て1ヶ月後に完全復旧

損壊した一部プレス機の更新を地震保険でカバー

受注も元どおりに納品先の信頼を得て、受注が拡大

プレス機更新のため、融資を受ける

生産設備は復旧も受注は入らず

会社規模を縮小、従業員の7割を解雇することに...

こんなはずじゃ...

ほ...

対策として本当によかった...!



BCP策定支援に関するご質問は福島県経営金融課まで!

